様式第二号の十四（第八条の十七の三関係）

（第１面）

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和4年　 6月　22日

都道府県知事
　三日月　大造殿

提出者
住 所　滋賀県長浜市高月町高月1979
氏 名　日本電気硝子（株）滋賀高月事業場
　事業場長　　織田　英孝
電話番号　　0749-85-2233
電話番号

　廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条２第11項の規定に基づき、令和３年度の特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	日本電気硝子（株）　滋賀高月事業場
事業場の所在地	滋賀県長浜市高月町高月1979
事業の種類	その他ガラス・同製品製造業
特別管理産業廃棄物処理計画における計画期間	令和3年4月1日　～　令和4年3月31日

特別管理産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	114.575t	全処理委託量	114.575t
自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	0t	優良認定処理業者への処理委託量	103.935t
自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	0t	再生利用業者への処理委託量	43.42t
自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者への処理委託量	7.16t
自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	40.91t

電子情報処理組織の使用に関する事項

特別管理産業廃棄物排出量（ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。）	前々年度　120.600 t 前年度　259.025 t

（電子情報処理組織の使用に関して実施した取組）

・電子マニフェスト導入済み

※事務処理欄	

（日本工業規格　Ａ列４番）

計画の実施状況

（特別管理産業廃棄物の種類：　PCB等　　　　　　　　）

有償物量

不要物等発生量

排　出　量
① 0.78ｔ

自ら直接再生利用した量
② 0t

自ら直接埋立処分した量
③ 0ｔ

自ら中間処理した量
④ 0ｔ

④のうち熱回収を行った量
⑤ 0ｔ

自ら中間処理した後の残さ量
⑥ 0ｔ

自ら中間処理により減量した量
⑦ 0ｔ

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧ 0ｔ

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨ 0ｔ

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩ 0.78ｔ

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ 0.34t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 0.78ｔ

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬ 0ｔ

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭ 0.78ｔ

項目	実績値
①排出量	0.78t
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	0.78t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.34t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.78t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.78t

計画の実施状況　　（特別管理産業廃棄物の種類：　燃え殻　）

不要物等発生量
- 有償物量
- 排　出　量　①　178.080 t
  - 自ら直接再生利用した量　②　0 t
  - 自ら直接埋立処分した量　③　0t
  - 自ら中間処理した量　④　0 t
    - ④のうち熱回収を行った量　⑤　0 t
    - 自ら中間処理により減量した量　⑦　0 t
    - 自ら中間処理した後の残さ量　⑥　0 t
      - 自ら中間処理した後再生利用した量　⑧　0 t
      - 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量　⑨　0 t
  - 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量　⑩　178.080 t
    - ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量　⑪　164.580 t
    - ⑩のうち再生利用業者への処理委託量　⑫　0 t
    - ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量　⑬　0 t
    - ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量　⑭　0 t

項目	実績値
①排出量	178.080t
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	178.080t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	164.580t
⑫再生利用業者への処理委託量	0t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

（第２面）

計画の実施状況　　（特別管理産業廃棄物の種類：　感染性医療廃棄物　）

不要物等発生量

有償物量

排　出　量
① 0.005t

自ら直接再生利用した量
② 0 t

自ら直接埋立処分した量
③ 0 t

自ら中間処理した量
④ 0 t

④のうち熱回収を行った量
⑤ 0 t

自ら中間処理した後の残さ量
⑥ 0 t

自ら中間処理により減量した量
⑦ 0 t

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧ 0 t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨ 0 t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩ 0.005 t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ 0.005 t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 0 t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬ 0 t

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭ 0.005 t

項目	実績値
①排出量	0.005t
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	0.005t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.005t
⑫再生利用業者への処理委託量	0t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.005t

（第２面）

計画の実施状況

（特別管理産業廃棄物の種類：　汚泥　）

- 不要物等発生量
  - 有償物量
  - 排　出　量　①　60.720 t
- 自ら直接再生利用した量　②　0 t
- 自ら直接埋立処分した量　③　0 t
- 自ら中間処理した量　④　0 t
- ④のうち熱回収を行った量　⑤　0 t
- 自ら中間処理した後の残さ量　⑥　0 t
- 自ら中間処理により減量した量　⑦　0 t
- 自ら中間処理した後再生利用した量　⑧　0 t
- 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量　⑨　0 t
- 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量　⑩　60.720 t
- ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量　⑪　33.100 t
- ⑩のうち再生利用業者への処理委託量　⑫　41.500 t
- ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量　⑬　0.18 t
- ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量　⑭　9.720 t

項目	実績値
①排出量	60.720t
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	60.720t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	33.100t
⑫再生利用業者への処理委託量	41.500t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.18t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	9.720t

計画の実施状況　（特別管理産業廃棄物の種類：　引火性廃油　　　　　　　）

不要物等発生量

有償物量

排　出　量
① 11.760 t

自ら直接再生利用した量
② 0 t

自ら直接埋立処分した量
③ 0 t

自ら中間処理した量
④ 0 t

④のうち熱回収を行った量
⑤ 0 t

自ら中間処理した後の残さ量
⑥ 0 t

自ら中間処理により減量した量
⑦ 0 t

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧ 0 t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨ 0 t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩ 11.760 t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ 11.760 t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 0 t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬ 0.260 t

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭ 0 t

項目	実績値
①排出量	11.760t
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	11.760t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	11.760t
⑫再生利用業者への処理委託量	0t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.260t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

計画の実施状況

（特別管理産業廃棄物の種類：　強酸（有害）　　　　　　　　）

不要物等発生量

有償物量

排　出　量
① 8.460 t

自ら直接再生利用した量
② 0 t

自ら直接埋立処分した量
③ 0 t

自ら中間処理した量
④ 0 t

④のうち熱回収を行った量
⑤ 0 t

自ら中間処理した後の残さ量
⑥ 0 t

自ら中間処理により減量した量
⑦ 0 t

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧ 0 t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨ 0 t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩ 8.460 t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ 8.460 t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 8.180 t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬ 0.280 t

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭ 0 t

項目	実績値
①排出量	8.460t
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	8.460t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	8.460t
⑫再生利用業者への処理委託量	8.180t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.280t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

備考

1　翌年度の6月30日までに提出すること。

2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

3　「特別管理産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

4　第2面には、前年度の特別管理産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1)　①欄　当該事業場において生じた特別管理産業廃棄物の量

(2)　②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量

(3)　③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

(4)　④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした特別管理産業廃棄物の当該中間処理前の量

(5)　⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量

(6)　⑥欄　自ら中間処理をした後の量

(7)　⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量

(8)　⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量

(9)　⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量

(10)　⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量

(11)　⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量

(12)　⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量

(13)　⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量

(14)　⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

5　第2面の左下の表には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

6　特別管理産業廃棄物の種類が2以上あるときは、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

7　※欄には、何も記入しないこと。